

## 中部センターにて太陽光発電 PPA モデル導入開始

## ～脱炭素社会の実現に向けた再生可能エネルギーの活用～

イオンフードサプライ株式会社は、脱炭素社会の実現に向けて再生可能エネルギーの活用を図るため、2022年4月より、当社が愛知県一宮市で運営する「中部センター」で、当社としては初となる太陽光発電の PPA モデル※を導入します。

中部センターの屋上スペースを PPA 事業者提供し、PPA 事業者が設置した太陽光パネルで発電された電力を、当社が自家消費分として購入・活用します。これにより、中部センターで使用する電力のうち、約13%が再生可能エネルギーとなり、年間約460tのCO<sub>2</sub>が削減できる見込みです。

イオンは、2018年に「イオン 脱炭素ビジョン」策定し、現在は、2040年までに店舗で排出する温室効果ガス（以下、CO<sub>2</sub>等）を総量でゼロにする目標に、グループを挙げて取り組んでいます。当社も、同様に取り組みを進めており、今回の PPA モデル導入はその一環です。

今後は、当社が運営する他のセンターにも PPA モデルの導入を拡大し、省エネに加えて、再生可能エネルギーの創出・活用にも積極的に取り組んでまいります。

※PPA モデル：「Power Purchase Agreement（電力販売契約）モデル」の略で、PPA 事業者が 電力需要家の敷地や屋根等のスペースに太陽光発電システムを設置し、そこで発電した電力を電力需要家に販売する事業モデル

## ■中部センター



## ■設備概要

対象施設	イオンフードサプライ株式会社 中部センター
所在地	愛知県一宮市明地字南菜之木 25-1
太陽光パネル 設備容量	884.52kW
太陽光パネル 枚数	1,638 枚

## 【本件に関するお問い合わせ先】

イオンフードサプライ株式会社 人事・総務部 Tel 047-431-8396